

## あわや大事故！新幹線に倒木が！

東海道新幹線における倒木事故に関し申し入れを行う！

マスコミは「6月14日9時5分頃、静岡県牧之原市切山の東海道新幹線静岡―掛川間において、高さ約15メートルの木が線路内に倒れ、名古屋発東京行き『こだま634号』の先頭車両ボンネットに接触し、上り線で運転を一時見合わせるという事故が発生した」と報じました。

この事故で、上り列車19本が最大53分遅れ、乗客約17,000人に影響をおよぼし、車両にも窓ガラスや車側灯が割れるなどの被害が発生した、とも報じられています。

今回は幸いにも負傷者はいませんでした。倒木が列車に接触するという事態は乗務員及び乗客が負傷しかねない、あるいは脱線等の大事故にもなりかねない事象であり、原因の究明と再発防止対策を早急に構築しなければならない事態です。

JR東海労は6月27日、会社に対して以下の申し入れを行いました。

### 申し入れ内容

1. 事故の事実関係とその原因について明らかにすること。
2. 事故による被害状況（車両、施設等）と復旧状況について明らかにすること。
3. 同種事故の再発防止対策について明らかにすること。
4. 運転事故や災害による事故が発生した場合は、直ちに労働組合に説明し協議の場を持つこと。

乗務員と乗客の安全を守るため  
会社は原因究明と再発防止策を明らかにせよ！